

育てた野菜でカレー作り

星鹿小学校（友廣幸穂校長）の3、4年生と松浦青年農業者会（山崎誠也会長）の会員が12月21日、耕作放棄地を解消した農地（星鹿町）で一緒に育てた野菜を収穫しました。

この日収穫したのは、9月に植えたニンジン、ダイコン、ジャガイモ、ホウレンソウ、ブロッコリーの5種類。冷たい風が吹く中、児童30人は「でっかーい！」などとはしゃぎながらコンテナ23箱分の野菜を収穫しました。収穫した野菜は、同小学校に持ち帰り、カレーやダイコンサラダなどに調理し、味わいました。同小3年生の池野竜生くんは「ホウレンソウは嫌いだけど、自分で育てたものだから食べることができました」と話していました。



西田ハルエさんが100歳

西田ハルエさん（志佐・蛭子崎東）が12月18日、入院中の菊地病院（志佐町）で100歳の誕生日を迎えました。

西田さんは明治42年生まれで、子どもが3人、孫が9人います。現在は、病気のため体や言葉など不自由していますが、友友市長からお祝いの言葉や花束を受け取り、お祝いに集まった施設の人と記念撮影をするときにはほほ笑んでいました。西田さんを入れて市内の100歳以上の人は14人になりました。

まちの話題



御厨小学校起工式

御厨小学校校舎改築起工式並びに安全祈願祭が12月25日、同小学校敷地内で行われました。

現在の校舎は昭和36年度から40年度にかけて段階的に建築されたもので、老朽化が著しく、地域住民などからも改築の要望が上がっていました。建設予定の校舎は、PTA関係者や教育関係者などによる御厨小学校校舎改築検討会の結果を反映し、鉄筋コンクリート造り2階建て、延床面積約3,300平方メートルとなる予定です。校舎は夏ごろまでに完成予定で、旧校舎の解体やグラウンド造成などを行い、平成22年度末の竣工を目指します。



住商エアバッグが清掃

住商エアバッグ・システムズ（安東武男社長）が12月26日、道路公園の清掃を行いました。

同社は、地元への貢献活動の一環として、毎年盆前や年末に中央公園や道路公園などの清掃を行っています。

この日は、社員13人が竹ぼうきを使って公園内の落ち葉集めやごみ拾い、草取りをしました。



軟式野球教室

松浦市中学校軟式野球教室（市教育委員会主催）が12月20日、志佐中学校と文化会館で開催されました。

松浦市運動部活動活性化推進事業の一環で、指導力と競技力の向上を図ることにより運動部活動に意欲的に参加する生徒を育てることを目的として開催したもの。この日参加した市内中学校軟式野球部員と指導者約100人は、三菱重工硬式野球部7人から守備やピッチング、バッティングなどの指導を受けました。

指導を受けた松永元臣くん（志佐中2年）は「バットスイングが一番勉強になりました。今日学んだことを意識して、今後の練習に取り組みたい」と話しました。



威勢よく初競り

日本有数のアジ・サバの水揚量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年初の取り引きとなる初競りが行われました。

この日は、約20トが入荷。午前5時の1番競りから競り人と仲買人の大漁と商売繁盛を願う威勢のよい掛け声が響きわたり、水揚げされた新鮮なアジやサバなどが次々と競り落とされました。



出初式で消防・防火をPR

松浦市消防団（鬼橋良一団長）の消防出初式が1月7日、文化会館などで開催されました。

式には市内の消防団員など約650人が参加。新入団員の辞令交付や、永年勤続者・消防協力者の表彰などが行われました。式後、中央公園から庄野橋までパレードした後、消防車両14台で一斉放水し、今年1年の防火・防災を市民にPRしました。



決意を新たに演武を披露 —松浦市武道始め式—

平成22年松浦市武道始め式が1月11日、市立武道館で開催されました。

この武道始め式は、武道の繁栄と青少年の健全育成、新春の決意を新たにすることを目的に、一昨年から行われているものです。式には、空手道・居合道・剣道・なぎなた・少林寺拳法・柔道の6競技の選手や指導者69人が参加。各競技ごとに演武を披露し、集まった保護者などから拍手が送られていました。また、式後には保護者などが作った温かいぜんざいが振る舞われました。



バスケットボール教室

松浦市小中学生バスケットボール教室（市教育委員会主催）が12月26日、松浦スポーツセンターで開催されました。

松浦市運動部活動活性化推進事業の一環で、指導力と競技力の向上と、運動部活動に意欲的に参加する児童生徒を育てることを目的として開催したものです。

この日は、市内小中学校のクラブや部活動に参加する児童生徒と指導者など約100人が参加。元五輪選手の永田睦子^{むつこ}さんからドリブルなどの基本やパスを受けてからシュートまでの動き方などの指導を受けました。

今福少年ソフトが今福神社を清掃

今福少年ソフトボールクラブのメンバーが12月27日、今福神社の参道の清掃を行いました。

同クラブは、毎年初めに同神社に必勝安全祈願に訪れており、そのお礼の気持ちを込めて、氏子たちが多く訪れる時期を前に清掃を行っています。

5回目となるこの日は、同クラブの小学2年から6年生までの18人が竹ぼうきや熊手を使って、約1時間かけて落ち葉などを集めました。



マーコットの収穫始まる

志佐町の池成マーコット生産組合（岡本栄組合長、6戸）出荷検討会が12月28日、組合員農家のビニールハウスで行われました。

同組合では約7反の農園でマーコットを栽培。今年の収量は約10ト程度と少なめを見込んでいますが、糖度や玉太りは上々の出来とのこと。1月中旬から下旬にかけて収穫され、低温貯蔵庫に約1カ月間保管して酸味を抜きながら完熟させ、2月中旬から贈答用として、主に関東・関西方面に出荷されます。また、市内では道の駅松浦海のふるさと館、たかの直売所、松浦ふれあい広場でも販売される予定です。

